



適切に着ることで
はじめて機能するライフジャケット

固型式ライフジャケットの着方

- 1 両腕をライフジャケットに通します
- 2 前のファスナーを締めます
(ベルトやファスナーの有無はライフジャケットによって異なります)
- 3 肩、横のベルトを締めます
- 4 股下ベルトがある場合、必ず通します
- 5 水の中に入ると緩むので、
少しきついくらいに調節します



適切に着ていない場合、ライフジャケットが脱げてしまふ危険な状態になります。ライフジャケットの肩を持ち上げて、ずり上がらないか、適切に着られているか確認しましょう。



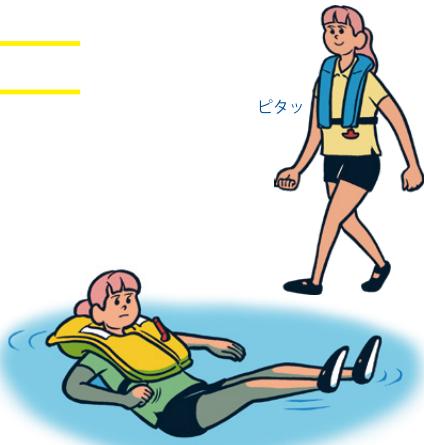


膨脹式ライフジャケットの着方・使い方

自動膨脹機能は補助機能です。動作には数秒時間がかかるため落水した場合、作動索を引き、ボンベを膨脹させてください。膨らみが足りない場合には、自分の息で補充して浮力を保ちます。

首かけ式（膨脹式ライフジャケット）

- 1 前後を間違えないように、マフラーのように首にかけ、両腕を通し、密着するようにバックルを留めます
- 2 作動索が緊急時にすぐに引ける状態か確認します
- 3 落水時は作動索を引き、膨らませます



ベルト式（膨脹式ライフジャケット）

- 1 体に密着するようベルトを調整し、バックルを留めます
邪魔にならないようベルトの端をしまってください
- 2 気室の収納部が背面腰部にあるようにしてください
- 3 作動索が緊急時にすぐに引ける状態か確認します
- 4 落水時は作動索を引き、膨らんだ時に左右のバックルを留めます（バックルを留めないタイプもあります）



ポーチ式（膨脹式ライフジャケット）

- 1 体に密着するようベルトを調整し、バックルを留めます
邪魔にならないようベルトの端をしまってください
- 2 気室の収納部が前面腹部にあるようにしてください
- 3 作動索が緊急時にすぐに引ける状態か確認します
- 4 落水時は作動索を引くと、ポーチの中から紐で繋がれたライフジャケットが膨脹して飛び出るので首にかけます

